学校番号	416

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	(学)メディアリテラシー	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	自主作成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近年の情報社会の発展により、社会活動の多くの場所で様々な情報技術が使われるようになった。情報伝達の媒体も様々なものが使用されるようになっており、社会ではそれらを使いこなすスキルが必要とされている。このような状況を鑑みて、演習を通じて様々なメディアの活用方法を中心に学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
様々なメディアの概要や特徴についての知識を習得し、それらを利用して自ら情報発信を行う技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力】
発信する情報の特徴や、伝えたい内容に応じて、メディアの種類や発信する手段を自ら思考・判断し、適切に使い分けて表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に情報社会に興味を持ち、情報技術がどのように利用されているのかを理解する姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	様々なメディアの概要や特徴を知るとともに、それらを利用して自ら情報発信を行うことができる。その際、情報デザインに配慮することかできる。	発信する情報の特徴や、伝えたい内容に応じて、メディアの種類や発信する手段を自ら考えて使い分けることができる。その際、伝えたい情報や受信者に応じて情報を加工することができる。	生徒自らメディアの違いについて理解し、目的に応じて使い分ける必要があることを理解しようとする姿勢がみられる。自ら発信する情報を適切な形に加工し、目的に応じた形式で伝えようとする姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ポスター作製	・イベントの告知を行うという題材でポスターを作成し、画像の加工なども行う。	a:画像や文字を情報デザインに配慮して配置することができる。 b:伝達すべき内容が、確実に伝わるように、情報を加工・配置することができる。 c:自ら進んで実習に取り組む姿勢がみられる。	実習 課題	実習 課題	机間指導 実習 課題
2学期	旅行パンフレット作製	他人に勧めることを想定し、旅行のパンフレットを作成する。	a:収集した情報を収集・加工することができる。 b:受け取りてに必要な情報を考え、自ら選択して収集・加工することができる。 c:自ら必要な情報を収集し、それを加工しようとする姿勢がみられる。	実習 課題	実習 課題	机間指導 実習 課題
	プレゼンテーション	他人に勧めることを想定し、旅行プランのプレゼンテーションを作成する。	a:収集した情報をプレゼンテーションに適した形式に加工することができる。 b:自らプレゼンテーションに適した形式を考えて情報を加工することができる。 c:自ら積極的に情報を発信しようとする姿勢がみられる。	実習 課題	実習 課題	机間指導 発表
3学期	高校生活のまとめ	高校生活3年間を振り返り、印象に残っていることを各自でまとめる。	a:自分の表現したい内容に合わせて情報を加工することができる。 b:自分の伝えたい内容を考え、そのために情報を加工することができる。 c:積極的に作業を行う様子が見られる。	実習 課題	実習 課題	机間指導 実習 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度